中学地理プリント（書き取り）
日本の資源と産業 No.8

名前

得点 ／20

1. 貿易摩擦を解消するために、日本企業が消費地の近くに工場を建設して生産を行うことを何という？
2. 太陽光や風力のように、自然界で繰り返し利用でき、発電時に二酸化炭素を排出しないものを何という？
3. 温暖な気候を利用して、通常よりも早く野菜を収穫する栽培方法に最も適している地域はどこ？
4. 河川の勾配や水量を利用し、ダムなどで水をためてタービンを回す発電方法を何という？
5. 稚魚や稚貝を人の手で育ててから海に放流し、成長してから捕獲する手法を何という？
6. 生産された作物を大都市などの消費地へ流通させるために経由する、卸売の拠点となる場所を何という？
7. 近郊農業において、収穫した作物を短時間で市場へ届けるために主に用いられる輸送手段は何？
8. 自然の海や川で魚を捕るのではなく、人の手で育ててから収穫する手法を何という？
9. 現在、阪神工業地帯において大阪府から兵庫県にかけて集積している、石油精製やプラスチック製品などを作る工業を何という？
10. 関東地方から九州にかけて、日本の製造業が集中している沿岸地域を何という？
11. 冬の寒さを防ぎ、気温をコントロールして促成栽培を行うために積極的に利用される設備を何という？
12. 1985年に先進5か国がドル安・円高へ誘導することに合意した出来事を何という？
13. かつて大阪湾周辺で、繊維製品などの製造を中心に発展した工業を何という？
14. 日本企業が海外の工場建設や現地法人設立のために資金を投入することを何という？
15. 深刻な公害問題を乗り越え、低炭素社会をめざす先進的な取り組みが国に選定された都市を何という？
16. 獲りすぎを防いで海産資源を維持し、漁獲量を安定させる仕組みを何という？
17. 京浜工業地帯などで、かつての重化学工業からシフトして集積が進んでいる、高度な技術を要する産業を何という？
18. 高原などの冷涼な気候を利用して、平地の出荷が終わった時期に野菜を出荷する栽培方法を何という？
19. 京浜工業地帯において、東京都と接しており、横浜港などの重要な港湾を持つ県はどこ？
20. 特定の企業や工場を中心に、関連企業が集中して町全体が成り立っているような形態を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「日本の資源と産業」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.8 日本の資源と産業

言えた　／20

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	「現地生産」は、製品を売る国の中で工場を運営する方式です。	現地生産	□
2	「再生可能エネルギー」は、太陽光、風力、地熱、水力、バイオマスなどが含まれます。	再生可能エネルギー	□
3	促成栽培とは、気温の高い地域や施設を利用して、野菜の収穫時期を通常より早める技術です。	太平洋側	□
4	「水力発電」は、ダムや落差を利用して水の勢いでタービンを回します。	水力発電	□
5	栽培漁業は、人工孵化させた稚魚や稚貝を、ある程度大きくなるまで飼育し、その後海に放流する手法です。	栽培漁業	□
6	市場は、生産者が育てた野菜や果物を全国から集め、仲卸業者を通じてスーパーマーケットや小売店へ流通させる拠点です。	市場	□
7	トラック輸送は、日本の近郊農業において最も一般的な輸送手段です。	トラック輸送	□
8	養殖業は、海や川に生け簀（いけす）などを設置し、餌を与えて魚介類を育てます。	養殖業	□
9	化学工業は、石油や天然ガスなどを原料として、プラスチックや薬品、合成繊維などを生産します。	化学工業	□
10	太平洋ベルトと呼ばれるこの地域には、京浜や阪神などの主要な工業地帯が並んでいます。	太平洋ベルト	□
11	ビニールハウスは、骨組みにビニールやプラスチックのシートを張り、内部の温度や湿度を管理する施設です。	ビニールハウス	□
12	1985年、アメリカのプラザホテルで開かれたG5において、「プラザ合意」が成立しました。	プラザ合意	□
13	阪神工業地帯の発展初期において、綿工業は中心的な役割を果たしました。	綿工業	□
14	「直接投資」とは、単なる証券投資とは異なり、海外で現地生産のための拠点を設けるような経済活動を指します。	直接投資	□
15	環境モデル都市とは、低炭素社会を目指して画期的な取り組みを行う都市です。	環境モデル都市	□
16	資源管理型漁業は、漁獲量に制限を設けたり、稚魚を放流したりして、資源を枯渇させないように管理する手法です。	資源管理型漁業	□
17	先端技術産業は、研究開発力や優秀な人材を必要とします。	先端技術産業	□
18	抑制栽培は、夏でも涼しい高原地域などの環境を利用して、本来の旬より遅い時期に出荷を行う技術です。	抑制栽培	□
19	神奈川県の沿岸部には、京浜工業地帯の主力工場や物流倉庫、研究所が数多く存在します。	神奈川県	□
20	企業城下町とは、ある大企業の工場が町の経済や雇用を支える中心となっている都市を指します。	企業城下町	□

言えなかった用語ノート